

屋上点検口用カバー KTJ（角形・高施工性能）蓋交換について

2022年1月19日 管理番号：MC3-2201196A 製品分類：屋上点検口カバー（2024/5/10 修正）

第一機材株式会社

屋上点検口カバーKTJの蓋交換について、下記手順を記載しますのでご参考になさってください。

既存 KTJ カバーの取外しについては、「ロータリーステイ・受枠側の皿小ねじ・ナット」と「丁番側の皿小ねじ・ナット」を左右取外してください。下記に、取付についてご説明します。



◆カバーのみの製品を確認してください。

- ・カバーには蝶番（2ヶ所）とロータリーステイ（2ヶ所）スポット溶接にて固定済みです。
- ・新規カバーは、当屋上点検口の有効口600の部分から45度斜めに揚げることができます。



◆必要な工具・他

- ・作業員が、2名必要です。
- ・蝶番側のビスを固定するため、短いプラスドライバーと8mmのスプナーが必要です。



◆蝶番位置合わせ

- ・新規カバーの蝶番孔と、受枠の蝶番孔をあわせませす。



◆蝶番のビス固定

- ・M5皿小ねじとM5ナット（ばね座金）で締付固定します。
- ・片側の蝶番で、3箇所固定してください。



◆蝶番固定の確認

- ・両側の蝶番を締付固定してください。



◆ロータリーステイの固定準備

- ・まずロータリーステイ側に皿小ねじを2ヶ所とも差し込んでください。

「落ちないように、気をつけてください。」

<ロータリーステイ部>……………

- ・皿小ねじ M5×12
- ・M5 六角ナット (二面 8mm)
- ・ばね座金 (下側のみ)



◆ロータリーステイの固定

- ・内側からM5皿小ネジで外側からM5ナット(ばね座金)にて締付固定してください。

- ・片側2ヶ所の固定を行ってください。

- ・ばね座金 (下側のみ)

<注意>

ゆるみ止めに、ねじロックをご使用ください。



◆作業完了イメージ

- ・写真の蝶番・ロータリーステイは片側だけの固定ですが、両側の固定をお願いします。

※最後に、ゆっくり開閉して「カバー・受枠等の干渉が無いこと」「ロータリーステイの作動等」を確認の上ご使用下さい。